

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語教育映画：基礎編 れんしゅうちょう ユニット6(第26巻～第30巻)

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.15084/00003122 |

16mmフィルム
ビデオテープ

日本語教育映画 基礎編

れんしゅうちょう

ユニット6 (第26巻~第30巻)

国立国語研究所

前 書 き

この「日本語教育映画 基礎編 練習帳」は、「日本語教育映画 基礎編」を使用する学習者のための補助教材として作成しました。

「日本語教育映画 基礎編」は、日本語を母語としない学習者が日本語を学ぶための初級用映像教材で、1巻5分から8分の作品30巻で構成されています。各巻、独立した学習内容と主題を持っているので、日本語の授業で教科書と併用する副教材として個別的に利用することができますが、また基礎的日本語能力を実践的に身につけるための教材として、系列的に順次利用することも可能です。

この練習帳は、映画各巻の学習内容とストーリーに即して練習を展開させ、ユニット（映画5巻分）単位でまとめました。
日本語教育映画とあわせて御利用ください。

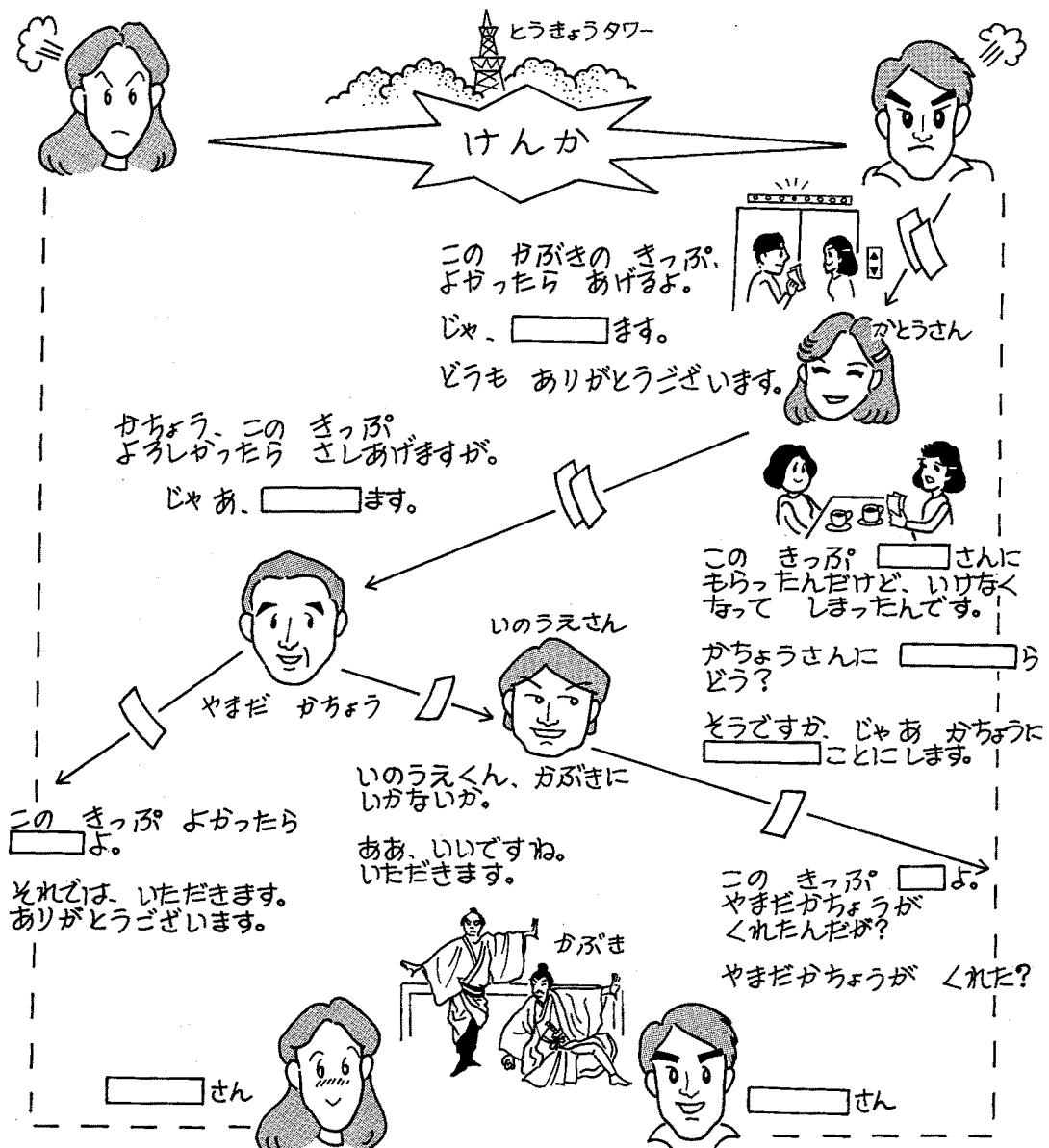
『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

ユニット(6) 目次

| | | |
|------|-----------------|----|
| 第26巻 | このきっぷを あげます | 1 |
| 第27巻 | にもつを もって もらいました | 9 |
| 第28巻 | てつだいを させました | 17 |
| 第29巻 | よく いらっしゃいました | 23 |
| 第30巻 | せんせいを おたずねします | 31 |
| | 動詞の れんしゅう | 38 |

26

このきっぷを あげます

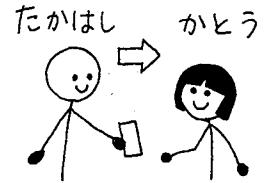


① 「あげる」「もらう」

高橋さんは 加藤さんに きっぷを あげました。

→ 加藤さんは 高橋さん (に) きっぷを

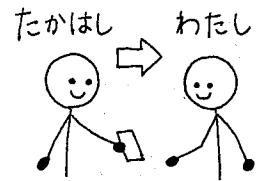
※ どちらも 正しいです。 (から) もらいました。



② 「もらう」「くれる」

わたしは 高橋さん (に) きっぷを もらいました。

→ 高橋さんは わたしに きっぷを くれました。



③ 「あげる」「いただく」

課長は 井上さんに きっぷを あげました。

→ 井上さんは 課長 (に) きっぷを いただきました。



④ 「さしあげる」

加藤さんは 課長に きっぷを さしあげました。

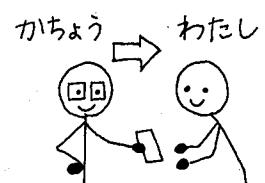
→ 課長は 加藤さん (に) きっぷを もらいました。



⑤ 「いただく」「くださる」

わたしは 課長さん (に) きっぷを いただきました。

→ 課長さんは わたしに きっぷを くださいました。



⑥ 「やる」

課長は 井上さんに きっぷを あげました。

→ 課長は 井上さんに きっぷを やりました。

加藤さんは 花に 水を やりました。



⑦ 「やり・もらい」(1)

れい: 高橋さんは 加藤さんに きっぷを あげました。

- 井上さんはわたし○きってをくれました。
- わたしは山田さん○たばこをもらいました。
- 課長はわたし○おさけをくださいました。
- 井上さんは課長○おいわいをさしあげました。
- わたしは社長○○おみやげをいただきました。
- 加藤さんは花○水をやりました。

⑧ 「やり・もらい」(2)

れい: 高橋さんは 加藤さんに きっぷを あげました。

→ 加藤さんは高橋さんにきっぷをもらいました。

- わたしは高橋さんから本をもらいました。
→ 高橋さんは
- 上田さんは小林先生に外国のたばこをさしあげました。
→ 小林先生は
- 加藤さんは田中さんに本をもらいました。
→ 田中さんは
- 山田さんのお父さんは弟にきってをくださいました。
→ 弟は
- 社長は課長におみやげをあげました。
→ 課長は
- あなたは井上さんからおいわいをもらいましたか。
→ 井上さんは

9 「やり・もらい」(3)

れい：高橋さんは 加藤さんに きっぷを あげました。

→ 加藤さんは 高橋さんから きっぷを もらいました。

1. わたしは 井上さんに おみやげを もらいました。

→ 井上さんは

2. 課長は 井上さんに おかねを あげました。

→ 井上さんは

3. 課長は わたしに バッグを くださいました。

→ わたしは

4. 兄は 弟に とけいを やりました。

→ 弟は

5. あなたは だれから きっぷを もらいましたか？

→ だれが

10 「やり・もらい」(4)

れい：(高橋さん ⇒ 加藤さん)

→ 高橋さんは 加藤さんに きっぷを あげました。

1. (井上さん ⇒ 課長) → 井上さんは

2. (井上さん ⇒ わたし) → 井上さんは

3. (課長 ⇒ わたし) → 課長は

4. (山下さん ⇒ あなた) → 山下さんは

5. (加藤さん ⇌ わたし) → 加藤さんは

6. (高橋さん ⇌ 井上さん) → 高橋さんは

7. (わたし ⇌ 加藤さん) → わたしは

8. (山下さん ⇌ 課長) → 山下さんは

- 11 下の の 中から てきとうな 言葉を えらび、_____に
形を かえて 書きなさい。

さしあげる、あげる、やる、もらう
いただく、くれる、くださる

れい：山田さんは 京都で かった おみやげを 小林さんに あげました。

1. これは わたしが 自分で 作った ケーキですが、
先生に たいと思います。
2. この 時計は 去年の たんじょう日に 父が
ものです。
3. これは 母から ネクタイです。
4. 田中先生から お手紙を ことがあります。
5. 毎朝 花に 水を ことに しています。
6. どなたが この 写真を のですか。
7. あなたは どれが いいですか。好きなのを ましょう。
8. はる子さん、その きれいな 花は だれから のですか。
9. 大学に 入ったら、兄が じしょを そうです。
10. 林さんの お父さんから めずらしい 切手を 。
11. 京子さん、もう 犬に 水を か。
12. あしたは わたしの たんじょう日です。
母が なにか でしょう。
13. よしおさんが 入院しているので、おみまいに
花を と願います。

12 「やり・もらい」

れい：井上：この きっぷ、課長にもらったよ。

かとう：この きっぷは、わたしが 課長に あげたのよ。

→ 課長は 加藤さんから もらった きっぷを、井上さんに あげまし
た。

1. わたし：井上さんが レコードを くれたよ。

かとう：あら その レコードは 木村さんが 井上さんに あげたのよ。

→ 井上さんは

2. 母：去年 あなたに あげた スカーフは どうしたの。

わたし：あれは 友だちに あげたわ。

→ わたしは

3. 課長：井上君の たんじょうびには この ライターを あげよう。

井上：先月 社長から いただいた ライターですか。

→ 井上さんは

4. 井上：これは 父が くれた くすりです。よく ききますよ。

課長：どうも ありがとう。のんで みます。

→ 井上さんは

5. 子ども：あっ！ 水を やらなかつた。

母：あれは 先生が くださった 花でしょう。だめだね、ほんとうに。

→ 子どもは

6. 姉：おじさんが 本を くれたの？

弟：むかし おかあさんが 同じ 本を おじさんに あげた そうだよ。

→ おじさんは

13 会話の 練習を しましよう。

1. A: おや、いい ネクタイですね。どこで 買ったんですか。B: いえ、これは もらった ものです。

A: そうですか。

B: 去年の たんじょう日に 姉が くれたんです。1. スカーフ、母2. ペン、先生3. ハンカチ、弟4. さいふ、友だちのお母さん2. 井上: この きっぷ、よかつたら あげます。高橋: えっ、もらって いいんですか。井上: 実は、課長から いただいたんだけど、いけなくなって しまった
んです。高橋: どうも ありがとう。1. 課長、高橋、井上2. 姉、弟、友だち3. 先生、校長先生、学生4. 父、課長、子ども

14 ビデオテープを 聞いて の 中を 書きなさい。

加 藤：あっ。

この きっぷ、高橋さんに 、行けなく
なって しまったんです。

田 中：高橋さんが ?

あ、きょうのね。

加 藤：ええ。

、いないでしょうか。

田 中：そうね。あっ、そうだ。

課長さんに 、どう。

歌舞伎が とても 好きだ そうよ。

B : おさきに 。

A : 。

課長：うん。

加 藤：あらー？

課長、歌舞伎には？

課長：あー、 、仕事が できて しまって……。

加 藤：そうですか。

課長：それで、吉田さんに きっぷ 。

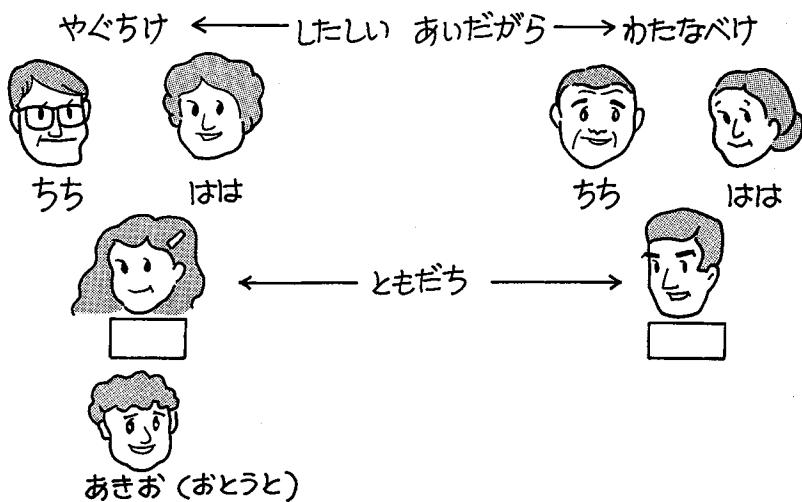
井上君は あの きっぷ どう した？

井 上：ああ、課長に きっぷは、高橋君に 。

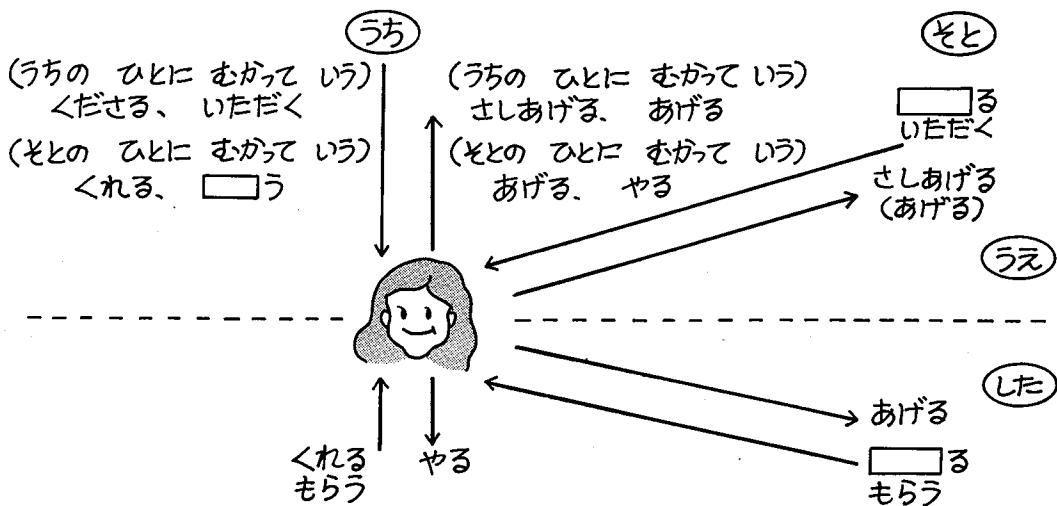
27

にもつをもって
もらいました

[A] 27がんにでてくるひととそのがんけい

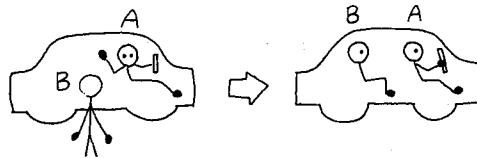


[B] 「あげる」「もら」、「くれる」のつかいかた



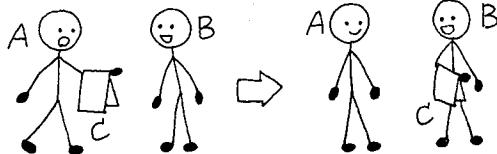
1

1. [れい] : おとうさんは まさお 正男さんを くるま 車で おく 送る。



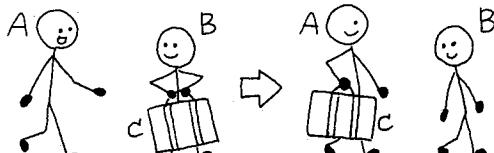
1. 正男さんは おとうさんに くるま 車で おく 送って もらう。
2. おとうさんは まさお 正男さんを くるま 車で おく 送って あげる。
3. おとうさんは わたしを くるま 車で おく 送って くれる。

2. [れい] : 明夫くんは まさお 正男さんに あきお てぬぐいを も 持って くる。



1. 正男さんは 明夫くんに あきお てぬぐいを も 持って きて もらう。
2. 明夫くんは 正男さんに あきお てぬぐいを も 持って きて あげる。
3. 明夫くんは わたしに あきお てぬぐいを も 持って きて くれる。

3. [れい] : まさお 正男さんは けいこ 恵子さんの も もつを も 持つ。



1. 恵子さんは 正男さんに も もつを も 持って もらう。
2. 正男さんは 恵子さんの も もつを も 持って あげる。
3. 正男さんは わたしの も もつを も 持って くれる。

② _____ にやり・もらい表現の 適当な 言葉を 入れて、文を 完成しなさい。

A 正男が 恵子の ために 恵子の にもつも持つ。

1. 正男「恵子さん、その にもつを 持って _____ か。」
2. 正男が 恵子の にもつを 持って _____。
3. 恵子は 正男に にもつを 持って _____。
4. 恵子「正男さんが にもつを 持って _____。」

B 恵子の 父が 正男を 車で 送る。

1. 正男は 恵子の 父に 車で 送って _____。
2. 恵子の 父は 正男を 車で 送って _____。
3. 正男「恵子さんの お父さんが 車で 送って _____。」
4. 正男(恵子の 父に 向かって)「車で 送って _____、

ありがとうございました。」

C 正男が 恵子の うちの もちつきを 手伝う。

1. 恵子の父「正男君、あした もちつきを 手伝って _____ かい。」
2. 正男は 恵子の うちの もちつきを 手伝って _____。
3. 恵子の母「正男さんが 手伝って _____、助かったわ。」
4. 恵子の母「正男さんに 手伝って _____、助かったわ。」

D 恵子が 正男と 明夫の ために 手ぬぐいを 持って くる。

1. 恵子の父「恵子、正男君に 手ぬぐいを 持ってきて _____。」
2. 恵子の父「恵子、明夫にも 手ぬぐいを 持ってきて _____。」
3. わたし(恵子)は 正男さんに 手ぬぐいを 持ってきて _____。
4. わたし(恵子)は 明夫に 手ぬぐいを 持ってきて _____。
5. 正男「恵子さんが 手ぬぐいを 持ってきて _____。」
6. 明夫「姉に 手ぬぐいを 持ってきて _____。」

E 恵子の 母は 恵子に 代わって もちつきを 続ける。

1. 恵子の 母「恵子、代わって _____。」
2. 恵子「お母さん、代わって _____。」
3. 恵子さんは お母さんに 代わって _____。
4. 恵子「母に 代わって _____。」

F 正夫が 正夫の 父を 手伝って 雪がこいを する。

1. 正夫の 母「正夫、お父さんの お手伝いをして _____。」
2. 正夫の 父「正夫、そこに ある ひもを とって _____。」
3. 正夫の 父「正夫に 手伝って _____ ので、
 早く 終わったよ。」
4. 正夫の 父「正夫が 手伝って _____ ので、
 早く 終わったよ。」

③ ○に「は」か「に」か「を」を入れなさい。

- 父○ 正男さん○ 手ぬぐい○ 持って くるように
恵子○ 言いました。
- 恵子○ 正男君○ にもつ○ 持って もらいました。
- 正男君○ うちの もちつきの 手伝い○ して くれました。
- 父○ 正男さん○ 車で 送って あげました。
- 正男○ 恵子さんの お父さん○ 車で 送って いただきました。
- 恵子○ 明夫○ 手ぬぐい○ 持ってきて やりました。
- 正男○ 手伝って もらったので 助かったよと 父○ 言いました。
- 母○ 父と わたし○ お茶○ 入れて くれました。

④ つぎの 文を 言いかえなさい。

- 恵子は 明夫 手ぬぐいを 持ってきて やりました。
→ 明夫は 恵子に _____。
- (わたしは あなたに 車で) 送って いただいて
ありがとうございました。
→ (あなたが わたしを 車で) _____。
ありがとうございました。
- わたしは 父に むかえに 来て もらいます。
→ 父が わたしを _____。
- 正男は 正男の 母に お茶を 入れて もらいます。
→ 正男の 母は 正男に _____。
- 正男は 恵子の にもつを 持って あげました。
→ 恵子の 父「正男君、 恵子の にもつを _____。
ありがとうございました。」

⑤ Aと Bと どちらが 正しいですか。 正しい ほうに ○を つけなさい。

1. ことばの 意味や つかいかたが わからない ときには、先生に 教えて
A. いただきます。
B. くださいます。

2.わたしの 時計は 父が 買って A. あげた
B. くれた ものです。

3. 「駅へ 行く 道が わからないのですが。」

「そうですか。それでは わたしが いっしょに 行って

A. もらいましょう。
B. あげましょう。」

4. 子どもたちの パーティーに 出席して A. やりたい
B. もらいたい

のですが、わたしは いそがしくて 行かれないで、代わりに

出席して A. もらいませんか。
B. くださいませんか。

5. わたしが 病院に 入院して いたとき、かんごふさんは しんせつに
せわを して A. あげました。
B. くれました。

6. わたしが 母に あんで A. くれた
B. もらった セーターを、かわいそうな
友だちに おいて A. もらいました。
B. あげました。

7. 子どもの ころ 父に 数学を 教えて A. もらったり
B. くれたり
弟に 英語を 教えて A. くれたり
B. やったり しました。

8. 姉の たんじょう日に わたしは ケーキを 作って A. あげました。
B. くれました。

先生は きれいな 花を 持って 来て A. くださいました。
B. いただきました。

- ⑥ ビデオテープを聞いて の中に てきとうな 言葉を入れなさい。

惠子の父 : 正男君も この 列車だったのか。

正男 : ええ、お久しぶりです。

惠子の父 : しばらくだね。

惠子 : そこで 会って、にもつを の。

惠子の父 : それは どうも。

正男 : 、ありがとうございました。

惠子の父 : いやいや。

あした 9時に ね。

正男 : はい。

正男 : あー、あつい。

惠子の父 : 恵子、正男君に てぬぐいを なさい。

惠子 : はい。

惠子の父 : あっ、明天にも なさい。

惠子の母 : 正男さんが ので、助かったわ。

正男 : いいえ。

惠子の母 : 恵子、 わ。

惠子 : そう。じゃあ。

⑦ ビデオ・テープを ^{みて}見て、つぎの しつもんに ^{こたへ}答えなさい。

A 正男さんは だれに どんなことを して あげましたか。

1. 恵子さんに
2. 恵子さんの うちの 人に
3. 正男さんの お母さんに
4. 正男さんの お父さんに

B 正男さんは だれに どんなことを して もらいましたか。

1. 恵子さんの お父さんに
2. 正男さんの お母さんに
3. 恵子さんに
4. 恵子さんの お父さんに

C 恵子さんの お父さんは だれに どんなことを して くれと たのみま
したか。

1. 正男さんに
2. 正男さんに
3. 恵子さんに

D 恵子さんの お父さんは だれに どんなことを して あげましたか。

1. 恵子さんを
2. 恵子さんの にもつを
3. 正男さんを

28

てつだいをさせました



1

| | 基本の形 きほん かたち | 使役の形 しえき かたち | 受身の形 うけみ かたち | 使役受身の形 しえきうけみ かたち |
|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------------|
| 五段動詞 ごだんどうし | 書く かく | 書かせる かかせる | 書かれる かかれり | 書かせられる かかせられり |
| | oyeru およぐ | () | () | () |
| | はなぐ はなす | () | () | () |
| | もつ 持つ | () | () | () |
| | し死ぬ 死ぬ | () | () | () |
| | あそぶ 遊ぶ | () | () | () |
| | よく読む 読む | () | () | () |
| | とる とる | () | () | () |
| | か買う 買わせる | () | () | () |
| 一段動詞 いちだんどうし | とじる た食べる | とじさせる たせらる | とじられる たれらる | とじさせられる たせられり |
| 不規則動詞 ふきそくどうし | する 来る | させらる こさせらる | されらる こられらる | させられらる こさせられらる |

② つぎの文を例のようないえきの文に言いかえなさい。

れい：先生は学生に「宿題をやりなさい。」と言いました。

→ 先生は学生に宿題をやらせました。

1. 先生は学生に「本を読みなさい。」と言いました。

→

2. 先生は学生に「もう一度言いなさい。」と言いました。

→

3. 先生は学生に「作文を書きなさい。」と言いました。

→

4. 先生は学生に「テープを聞きなさい。」と言いました。

→

5. 先生は学生に「宿題を出しなさい。」と言いました。

→

6. 先生は学生に「質問に答えなさい。」と言いました。

→

7. 先生は学生に「本をとじなさい。」と言いました。

→

8. 先生は学生に「書き取りをしなさい。」と言いました。

→

9. 父は明夫に「写真を写しなさい。」と言いました。

→

10. 医者はわたしに「薬を飲みなさい。」と言いました。

→

③ 例の ように 次の 文を 使役と 使役受身の 文に 言いかえなさい。

れい：わたしは 立ちました。（先生）

→ 先生は わたしを 立たせました。

→ わたしは 先生に 立たせられ（立たされ）ました。

1. 恵子は 買物に 行きました。（母）

→

→

2. みんなは 心配しました。（おばあさん）

→

→

3. 弟は 泣きました。（兄）

→

→

4. 恵子は 待ちました。（正男）

→

→

5. 子どもは うちの 中で 遊びました。（お母さん）

→

→

6. 子どもは はやく 寝ました。（お父さん）

→

→

④ _____ に () の動詞を 使役の かたちに して 入れなさい。

もうすぐ 新年が 来ます。新年を 迎えるために いろいろな ことを しなければ なりません。家の 中を きれいに そうじしなければ ならないし 新年の ごちそうも 作らなければ なりません。たいへん いそがしいです。 父と 母は わたしたちに いろいろな ことを _____ ます。

(1. 伝う)

たとえば 父は 兄を いっしょに 買物に _____ て、必要な ものを _____ ます。父は 兄に 買った ものを _____ たり

(3. 買う)

(4. 持つ)

車の 運転を _____ たり します。母は わたしに 部屋を _____ (5. する)

(6. はく)

(7. みがく)

料理の 材料を _____

たり

たり

(8. あらう)

(9. 切る)

(10. ゆでる)

たり して、料理を _____

ます。妹には 花を _____

(11. つくる)

(12.

ます。新年の はじめの 日には、両親は わたしたちに 新しい ふかざる)

くを _____。

(13. 着る)

父は その日 お酒を 飲みますが、わたしたちには _____ ません。

(14. 飲む)

5. ビデオ・テープを 見て 次の と聞いに 答えなさい。

1. 恵子の 両親は 明夫には どんな ことを させましたか。

1)

2)

3)

2. 恵子には どんな ことを させましたか。

1)

2)

3. 正男には どんな ことを して もらいましたか。

1)

2)

4. みんなは おばあさんに どんな ことを させられましたか。

1)

5. あなたは お父さんや お母さんに どんな ことを させられますか。

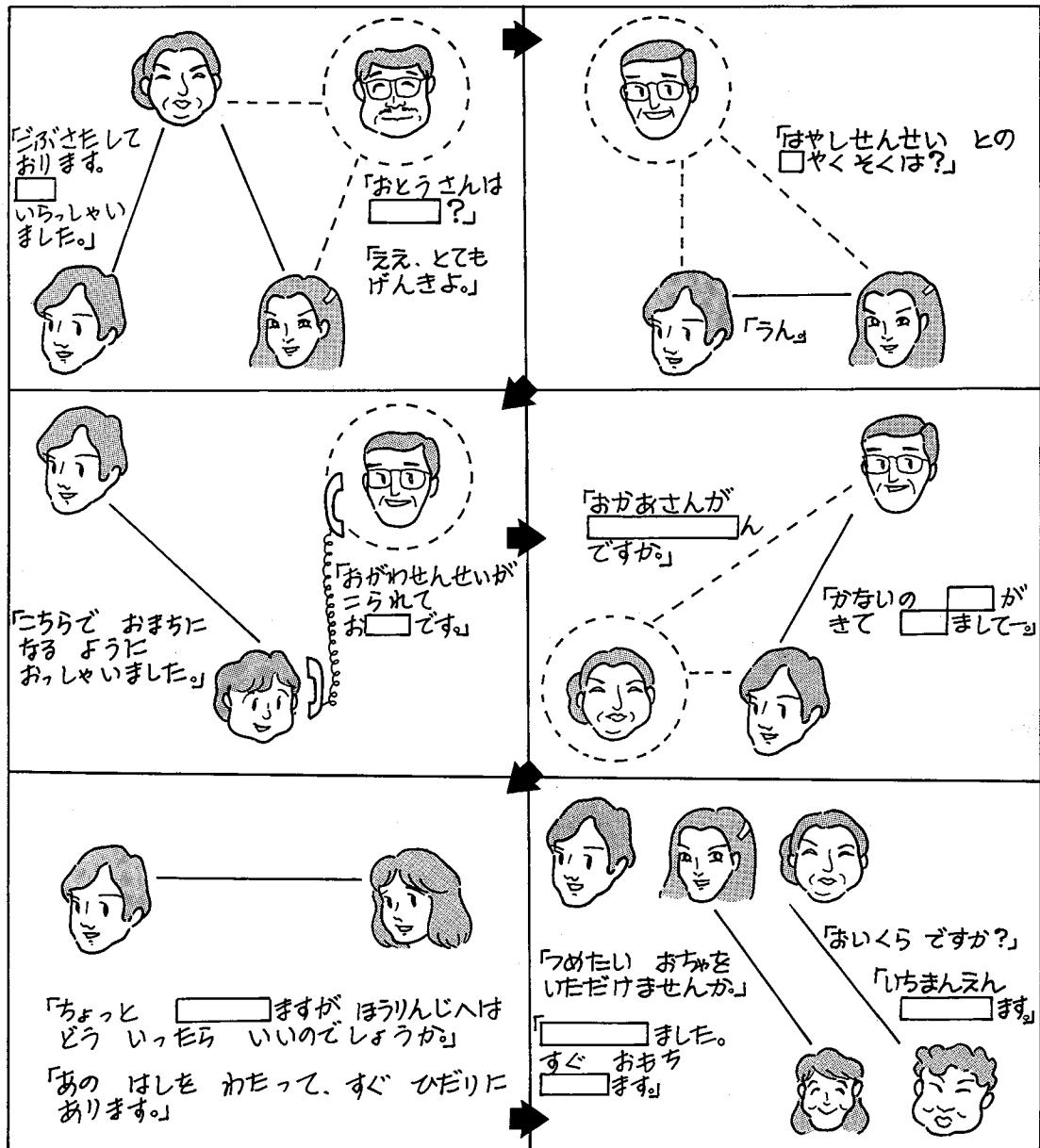
6. あなたは お父さんや お母さんに どんな ことを して もらいますか。

7. 先生は 学生に どんな ことを させますか。

8. あなたは 先生に どんな ことを して もらいますか。

29

よくいらっしゃいました



① そんけいの いいかた

1. 「お～になる」

林先生が かえります。→ 林先生が おかげりになります。

2. 「～れる／られる」

小川先生が きます。→ 小川先生が こられます。

3. その他の きまったく かたち

「いる」「いく」「くる」→「いらっしゃる」

「する」→「なさる」

「たべる」→「めしあがる」

② けんそんの いいかた

1. 「お～する」

かばんを もちます。→ かばんを おもちします。

2. その他の きまったく かたち

「もらう」・「たべる」→「いただく」

「する」→「いたす」

※「～ている」→「～ておる」（ていねいな いいかた）

③ 相手(側)の かぞくの よびかた

父 → お父さん

祖父 → おじいさん

母 → お母さん

祖母 → おばあさん

兄 → お兄さん

おじ → おじさん

姉 → お姉さん

おば → おばさん

弟 → 弟さん

息子 → 坊っちゃん (息子さん)

妹 → 妹さん

娘 → おじょうさん

④ 「お～になる」

れい：かえります→ 林先生が おかえりに なります。

1. 書きます→
2. 読みます→
3. はなします→
4. かんがえます→
5. たずねます→

⑤ 「～れる／られる」

れい：きます→ 林先生が こられます。

ある 歩きます→ 林先生が ある 歩かれます。

1. 書きます→
2. 読みます→
3. はなします→
4. かります→
5. たずねます→

⑥ きまったく いいかた

れい：します→ 林先生が なさいます。

1. います→
2. いきます→
3. きます→
4. たべます→

⑦ 「お～する」

れい：もちます→ わたしが おもちします。

1. 書きます→
2. 読みます→
3. はなします→
4. かります→
5. たずねます→

⑧ きまったく いいかた

れい：います→ わたしが あります。

1. もらいます→
2. たべます→
3. します→

⑨ かぞくの よびかた

れい：「お父さんは お元気ですか？」「はい、父は 元気です。」

1. お母さん→「はい、
2. お兄さん→「はい、
3. おばあさん→「はい、
4. お姉さん→「はい、
5. 弟さん→「はい、
6. おじいさん→「はい、
7. 妹さん→「はい、
8. おじさん→「はい、
9. お嬢さん→「はい、

⑩ 「お～になる」と「きまったく いいかた」

れい：「この 論文は、だれが 書きましたか？」

→ 「林先生が お書きになりました。」

1. 「この 車には、だれが のりますか？」

「林先生が、_____。」

2. 「あした、京都へ だれが 行きますか？」

「小川先生が、_____。」

3. 「この ケーキは、だれが たべますか？」

「山田さんの お母さんが、_____。」

4. 「あの 茶わんは、だれが 買いましたか？」

「田中さんが、_____。」

5. 「奈良の 大学には、だれが いますか？」

「木村教授が、_____。」

⑪ 「お～する」と「きまったく いいかた」

れい：「だれか、この かばんを もって ください。」

→ 「わたしが おもちします。」

1. 「だれか、あの お皿を とって ください。」

「わたしが、_____。」

2. 「だれが、この 本を かえしますか？」

「わたしが、_____。」

3. 「あした、だれが 会社に いますか？」

「わたしが、_____。」

4. 「だれが、この ケーキを たべましたか？」

「わたしが、_____。」

12 まちがいを なおしましょう。

れい: 「母は とうふが お好きよ。→ 好き」

1. 「林先生は いますか。→ _____」

「林先生は、図書館へ いきました。」

→ _____」

すぐ、おかえりします。→ _____」

「そうですか。じゃあ、ここで おまちに なります。」

→ _____」

2. 「お父さんは、元気ですか? → _____」

「はい、お父さんは → _____ 元気で、→ _____」

毎日 会社へ いらっしゃいます。→ _____」

3. 「お母さんは、どこに いますか? → _____」

「お母さんは → _____」

東京に いらっしゃいます。→ _____」

4. 「先生は、夏休みに どこへ いきましたか? → _____」

「わたしは、奈良へ いらっしゃいました。→ _____」

「奈良で、何を しましたか? → _____」

「お寺の しゃしんを、たくさん おとりしました。」

→ _____」

5. 「冷たい お茶を いただけませんか?」

「はい、すぐ おもちになります。→ _____」

6. 「お母さん、何を いただきますか。→ _____」

「ゆどうふを めしあがります。→ _____」

「ゆどうふが 好きなんですか。→ _____」

「ええ、好きですよ。→ _____」

7. 「この 茶わんを みせてください。」

「はい。どうぞ みてください。→ _____」

⑬ 会話の 練習を しましょう。

1. つぎの 地図を みて、みちを きいたり、おしえたり しましょう。

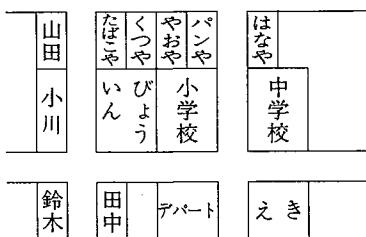
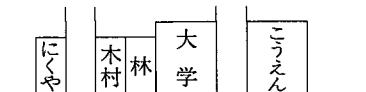
A. 「ちょっと うかがいますが、～へは、

どういったら いいのでしょうか。」

B. 「～でしたら、〔右、左〕にまがって、

〔まっすぐいく、道をわたる、東・西・南・北にいく〕と、すぐ
〔右、左、前〕に あります。」

A. 「そうですか。どうも ありがとうございます。」



2. かいものを しましょう。

A. 「すみません。」

B. 「いらっしゃいませ。」

A. 「～を みせてください。」

B. 「かしこまりました。……おまたせしました。どうぞ ごらんください。」

A. 「これは おいくらですか？」

B. 「～円です。」

A. 「これと、これを つつんで ください。」

B. 「はい。……～円いただきます。」

A. 「はい。」(おかねを わたす。)

B. 「ありがとうございます。」

3. おきやくに なって、ともだちの うちへ いきましょう。

A. 「こんなにちは。(ごめんください。)」

B. 「いらっしゃいませ。」

A. 「ごぶさたしております。」

B. 「よく いらっしゃいました。おつかれじゃ ありませんか？」

A. 「いいえ。」

B. 「どうぞ こちらへ……。ごゆっくり。(コーヒー/ケーキ)と

[こうちゃ/クッキー]と、どちらを めしあがりますか？」

⇒ 何になさいますか/何がお好きですか/何にいたしましょうか

A. 「～を いただきます。」

B. 「……お待たせしました。……さあ、どうぞ。」

A. 「いただきます。(……おいしいですね。)」

B. 「〔お父さん、お母さん……〕は、お元気ですか？」

A. 「〔父、母……〕は……」

↓

B. 「〔～日に、こんどの～よう日に〕～と、～へ行くんですが、
よかつたら、いっしょに いらっしゃいませんか？」

A. 「〔ええ、いかせて いただきます/その日は ちょっと……〕」

B. 「〔じゃ、～時に ～で ……/ああ、そうですか……。〕」

↓

A. 「ああ、もう こんな 時間ですね。じゃ、そろそろ しつれいします。」

B. 「そうですか。また いらっしゃって ください。」

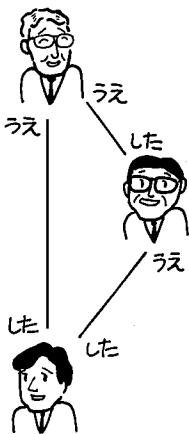
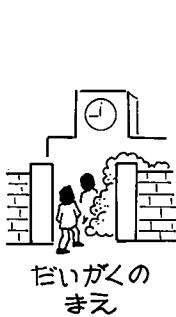
A. 「(ごちそうさまでした。楽しかったです。) ありがとうございます。
さようなら。」

B. 「さようなら。」

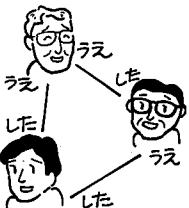
30

せんせいを
おたずねします

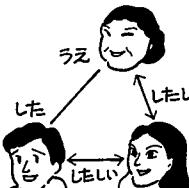
それどれだれのせりふでしょうか。



- 〔 〕「きょうの ごご、きむらせんせいが □に
なりますよ。」
- 〔 〕「もし □よろしかったら、ごしょうがい
□ませんか。」
- 〔 〕「いい きがいだから、しょうがいしましょう。」
- 〔 〕「ありがとうございます。きむらせんせいに
ざいけんを □たい ことが あるんですが。」
- 〔 〕「そうですね。それでは 2じごろ、わたしの
けんきゅうラレフに □ください。」
- 〔 〕「はい、うかがいます。」



- 〔 〕「きむらせんせい、ごしょうがいします。
こちらが こうしの おがわくんです。」
- 〔 〕「おがわと □ます。よろしく おねがいいたします。」
- 〔 〕「きむらです。」



- 〔 〕「おがおさん、つぎは どこを □になりますか。」
- 〔 〕「ははは、どうしょうだいじを みたいと いって
いたわ。」



- 〔 〕「なにも □ませんが どうぞ ゲン、くり。」
- 〔 〕「いただきます。」
- 〔 〕「もし、よがったら、いまから そこへ いって
みませんか。」
- 〔 〕「よろしいんですか。ぜひ、ごい、し
□ください。」
- 〔 〕「ちょっと いって くるよ。」
- 〔 〕「はい。」

きむらせんせいの
いえ

① そんけいの いいかた (きまつた かたち)

れい: 「いる」「いく」「くる」→「いらっしゃる」

1. 「いく」「くる」→
2. 「たべる」→
3. 「いう」→
4. 「みる」→
5. 「する」→
6. 「くれる」→

② けんじょうの いいかた (きまつた かたち)

れい: 「もらう」→「いただく」

1. 「いく」「くる」→
2. 「たべる」→
3. 「いう」→
4. 「たずねる」→
5. 「みる」→
6. 「する」→

③ そんけいの いいかた「お～になる」、けんじょうのいいかた「お～する」

れい: もつ→ おもちになる、おもちする

1. よぶ
2. みせる
3. わたす

④ 「ご」を つけなさい。

れい: いけん→ ごいけん

1. しょうかい
2. つごう
3. けんきゅう

⑤ つぎの ことばを、そんけいの 言いかたに しなさい。

A 調べます→ 木村先生が お調べに なります。/調べられます。

1. 話します → _____。
2. 作ります → _____。
3. 待ちます → _____。
4. 買います → _____。
5. 帰ります → _____。
6. よろこびます → _____。
7. 教えます → _____。
8. 休みます → _____。

B 紹介する→ 木村先生が 紹介なさいます。

1. 見ます → _____。
2. 行きます → _____。
3. 言います → _____。
4. 食べます → _____。
5. 研究します → _____。
6. います → _____。
7. 来ます → _____。
8. テニスをします → _____。

⑥ つぎの ことばを けんじょうの 言い方に しなさい。

A 調べます → わたしが お調べします。／いたします。

1. 持ちます → _____。
2. はこびます → _____。
3. はらいます → _____。
4. さがします → _____。
5. たのみます → _____。
6. ことわります → _____。
7. かえります → _____。
8. 開けます → _____。
9. よびます → _____。

B きく → うかがいます。

1. ほんを 見ます → _____。
2. じ時に 來ます → _____。
3. 意見を ききます → _____。
4. 小川と いいます → _____。
5. お寿しを 食べます → _____。
6. 先生の お宅へ 電話します → _____。
7. 先生の お宅へ 行きます → _____。
8. 小川くんを しょうかいします → _____。

7. _____ に、けいごを 入れなさい。

1. 社長：
こんじょうの 土曜日も、会社へ 来ますか。

課長：
はい、土曜日も _____。

2. 田中きょうじゅ：
やまだきょうじゅは、もう、この 手紙を 読みましたか。

学生：
はい、もう、_____。

3. 学生：
すみません。この もんだいを 教えて ください。

すずき先生：
わたしは 時間が ないので、たかはし先生に
聞いて ください。

学生：
わかりました。たかはし先生に _____。

4. よしださん：
もしもし、よしだですが、ごしゅじん、いらっしゃいますか。

川井さんの おくさん：
すみません。今、_____。

よしださん：
そうですか。あしたは、いらっしゃいますか。

川井さんの おくさん：
はい。あしたは、_____。

5. 先生：
ああ、あの かわらの 写真を もう 見たんですか。

学生：
ええ。先生も もう _____ んですね。

6. きょうじゅ： 今日は、わたしが ごちそうします。どうぞ、好きなものを
ちゅうもんして ください。

学 生： ありがとうございます。

わたしは、ステーキを _____。

きょうじゅは 何を _____。

きょうじゅ： わたしも、ステーキを 食べます。

7. きょうじゅ： ならじだいの かわらの 写真を、見ても いいですよ。

学 生： ありがとうございます。では すぐ _____。

8. 学 生： 先生は おひまなとき 何を _____。

先 生： そうですね。やきゅうを しています。あなたは？

学 生： わたしは ジョギングを _____。

9. たなかさん： おひさしぶりですね。

やまださん： ええ。しゃちょうが あなたに よろしくと _____。

たなかさん： ああ、そうですか。らいしゅう 会社へ _____ と
おつたえ ください。

10. すずきさん： 年を とったので、新聞が 読みにくくなりました。

すみませんが、読んで くださいませんか。

よしださん： ええ、いいですよ。 _____。

⑧ れいのよう ^かに 書きなさい。

れい：写真を 見る → もし よかったら、写真を 見させて いただけませんか。

1. 3時に 帰る → _____。

2. まどを 開ける → _____。

3. 社長に 会う → _____。

4. 英語で 話す → _____。

5. いっしょに 奈良へ 行く → _____。

6. きょうじゅの レポートを 読む → _____。

7. この レストランの おかんじょうを はらう → _____。

8. 来週の 月曜日、休む → _____。

9. かわらについて しつもんする → _____。

10. いけんを いう → _____。

どうし
動詞の れんしゅう

次の _____ に 「読む」を 適当な 形に かえて 書きなさい。

1. わたしは 毎日 新聞を _____ ます。
2. 図書かんへ 新聞を _____ に 行きました。
3. 父は 今 となりの へやで 本を _____ います。
4. つぎの 文を _____ 、 あの しつもんに こたえなさい。
5. もう この本は _____ しまいました。
6. あした しけんが ありますから、もう一度 この本を _____ おきましよう。
7. この レポートは まだ _____ ありません。
8. いつも どんな 本を _____ のですか。
9. この 本は おもしろいですよ。 あなたも _____ ませんか。
10. すみません。この 日本語の 手紙を _____ ください。
11. あなたが けさ _____ 新聞は どれですか。
12. 前に この 本を _____ ことがあります。
13. 時々、朝から ばんまで 一日中 本を _____ ことがあります。
14. この 本は、しゅくだいが おわってから _____ ことに します。
15. 日曜日は、テレビを 見たり 本を _____ りします。
16. 漢字は、五十ぐらい _____ ことができます。
17. わたしは、ひらがなは ぜんぶ _____ ますが、カタカナは _____

ません。

18. ひらがなで 書いてある本は _____ にくいです。

19. 本を _____ すぎて 目が 悪くなりました。

20. おもしろいかどうか、一度 _____ みてください。

21. 夏休みは、ゆっくり 好きな本が _____ たいです。

22. 山田さんも あの 本を _____ たがっています。

23. 夏休みは、本を 五きつぐらい _____ つもりです。

24. これから 新聞を _____ ところです。

25. 休みの 日には 英語の 小説を _____ と 思って います。

26. たった 今 新聞を _____ ところです。

27. その 新聞は _____ ばかりです。

28. 今から この 手紙を _____ から、ちょっと 待って ください。

29. 何度も 何度も 本を _____ ので、文を ぜんぶ おぼえて しました。

30. あなたの 手紙を _____ 、びっくりしました。

31. 友だちの 話によると あの人は 毎週 英語の 本を 三きつも
_____ そうです。

32. これは _____ も _____ なくても いいです。

33. テストの ときは、もんだいを 何度も _____ なければ なりません。

34. この 手紙は たいせつですから、今すぐ _____ ほうが いいですよ。

35. 新聞を _____ 前に、しゅくだいを して しまいなさい。
36. 日本語の 本を _____ と、いつも 頭が いたくなります。
37. この 本を _____ ば、日本の ことが よく わかります。
38. その 本を _____ だら、わたしに かして ください。
39. コンピューターの 本を _____ なら、この 本が わかりやすくて いいですよ。
40. この 本は むずかしくて 何度 _____ でも、わかりません。
41. さっき _____ のに、もう わすれて しました。
42. わたしは 母に につきを _____ ました。
43. この 小説は 世界じゅうの 人に _____ ています。
44. 林さんは 本も たくさん _____ し、運動も よくするし、ほんとうに いい 学生です。
45. わたしは 兄に ドイツ語の 手紙を _____ もらいました。
46. 先生が わたしたちに おもしろい 新聞の 話を _____ ください ました。
47. わたしは 妹に 絵本を _____ やりました。
48. 先生は 学生に 本を _____ ました。
49. 学生は 先生に 何度も 何度も 本を _____ ました。
50. 先生は いつも どんな 本を お _____ に なりますか。
51. 先生が 学生の とき _____ 本は どんな 本ですか。

『日本語教育映画 基礎編』 作成関係者

(指導・助言) 日本語教育映画等企画協議会委員 (所属は在任当時のもの)

池尾スミ (米加十一大学連合日本研究センター)

石田敏子 (国際基督教大学)

今田滋子 (国際基督教大学)

木村宗男 (日本語教育学会)

工藤浩 (国立国語研究所)

窪田富男 (東京外国语大学)

斎藤修一 (慶應義塾大学国際センター)

佐久間勝彦 (東京外国语大学)

杉戸清樹 (国立国語研究所)

(企画) 国立国語研究所日本語教育センター関係者 (在任当時関係者も含む)

野元菊雄 南不二男 川瀬生郎 日向茂男 田中望

清田潤 中道真木男 林大 武田祈 水谷修

(制作) 日本シネセル株式会社

この『練習帳』の企画・校閲・編集は国立国語研究所日本語教育センター日本語教育指導普及部教材開発室の日向茂男、清田潤が担当した。全巻に渡っての企画・校閲には中野泰子 (アジア学生文化協会留学生日本語コース)、野村美知子 (アジア学生文化協会留学生日本語コース) の両氏に多大な協力を得た。また印道緑、清地恵美子、戸川さやかの各氏に企画時の補助をお願いした。

このユニット6の原案執筆・検討には中野泰子、杉山太郎、伊勢田涼子、斎藤百合子、丸山敬介の各氏に助力を仰いだ。

『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

1984年 11月 15日 発行

定価 500円

企画・編集 国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘3-9-14 電話(03)900-3111

発行 日本シネセル株式会社

〒107 東京都港区赤坂1-9-15 電話(03)582-2691~4

発売 株式会社 ビスコ

〒115 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル 電話(03)582-8467~9